

【認知症対応型共同生活介護 用】

1. 第三者評価結果概要表

作成日：平成20年9月20日

【評価実施概要】

事業所番号	2873300699		
法人名	株式会社 西日本介護サービス		
事業所名	グループホーム ウィズライフ伊丹		
所在地	(〒 664-0011 ) 兵庫県兵庫県伊丹市鋳物師 1 丁目54 電話 0727-73-7231		
評価機関名	特定非営利活動法人 ライフ・デザイン研究所		
所在地	兵庫県神戸市長田区萩乃町 2 丁目 2 番14-703号		
訪問調査日	平成20年8月6日	評価確定日	平成20年9月20日

【情報提供票より】 [平成20年7月27日 事業所記入の同書面より要点を転記]

(1) 組織概要

開設年月日	平成14年12月15日		
ユニット数	2ユニット (利用定員…計17人)		
職員数	14人	(常勤10人) (非常勤4人)	/ 常勤換算12.2人

(2) 建物概要

建物構造	鉄骨造り		
	地上2階建て建物の 1階～2階部分		

(3) 利用料金等 (介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	65,000円	その他の経費(月額)	28,000円	
敷金の有・無	有り ( 円 ) ・ (無)			
保証金の有・無 (入居一時金含む)	有り (195,000円) ・ 無し	(保証金有りの 場合) 保証金 償却の有・無	有り ・ 無し	
食材料費	朝食	300円	昼食	400円
	夕食	500円	おやつ	円
	または、1日あたり			円

(4) 利用者の概要 (平成20年7月27日 現在)

利用者人数	計17名 … (男性3名) (女性14名)		
要介護1	6名	要介護2	3名
要介護3	1名	要介護4	6名
要介護5	1名	要支援2	0名
年齢	平均84歳 … (最低64歳) (最高92歳)		

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	川勝クリニック	白井歯科医院	高田病院
---------	---------	--------	------

【第三者評価で確認されたこの事業所の特徴】

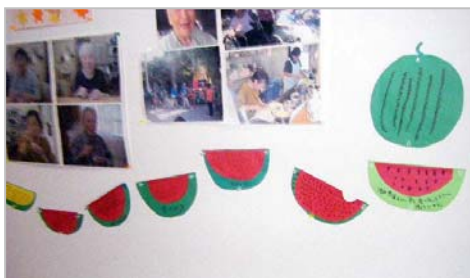
ホームの前は神社(ひじおか天満宮)の参道になっており、気軽に、森林浴を楽しみながら散歩できる。認知症ケアに欠かせない『地域との繋がり』を大切に、気軽に立ち寄れるホームを目指し、地域住民としての“ご近所付き合い”を…との考えを強く持っている。毎朝の利用者と職員によるホーム周辺の清掃活動をきっかけに、ご近所の方とも顔見知りになった。利用者は、神社の祭りや自治会の盆踊り、餅つき大会、ふれあいサロンへ参加し… また、近隣の方々も散歩の途中にホームに立ち寄って談笑し、お茶を一緒にしたり…と、地域交流が深まり、生活の質の向上(活力ある生活)に繋がっている。地域への情報発信として、介護の情報やホームの行事案内などを、『ウィズライフ伊丹通信』や玄関前の掲示板などでお知らせしている。◎添付の資料写真も参照

【重点項目への取組状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:第三者4) ①家族等と職員のコミュニケーション不足の解消については、職員異動があったこともあり、今後の課題として残っている。②同業者とのネットワークづくりについては、学習会を通じて交流が進んできた。
	今回の自己評価に対する取組み状況(関連項目:第三者4) 職員全員で取組み(自己評価を、職員で構成する各委員会活動ととらえ)、これを管理者がまとめた。
重点項目②	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取組み(関連項目:第三者4, 5, 6) 運営推進会議において、出席者からボランティアの紹介をもらった。関係者のご協力を頂いて、今後も地域交流の機会を増やしてゆきたいと考え、方法を検討中。
	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:第三者7,8) 家族会では、成年後見制度やワムネットでの情報検索の仕方を説明するなど、家族の知りたい情報を提供できるよう心掛けている。利用者の1日の生活の流れを表にまとめて家族に渡している。
重点項目③	日常生活における地域との連携(関連項目:第三者3)
重点項目④	『気軽に立ち寄れる“ご近所付き合い”』を目指している。職員が近隣の方の立ち話に加わって地域情報を教わったり、手作りの手芸作品を頂戴するなど、関係を築いている。地域の子もたちとの異世代交流、餅つき大会の開催や、地域清掃などの地域貢献にも取り組んでいる。認知症高齢者を介護する家族や地域住民の情報源に…と、『ウィズライフ伊丹』を発行している。

◎居心地のよい共用空間づくり

季節が感じられる掲示物



◎地域とのつきあい

近隣住民から頂いた手作りの手芸品



◎職員を育てる取り組み

各委員会の担当者を掲示



◎チームでつくる利用者本位の介護計画

◎その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援

血行がよくなるよう、車椅子の利用者に、職員がマッサージを



◎日々のその人らしい暮らしの支援

希望の把握(会話を通じて)



◎運営推進会議を活かした取り組み

◎地域との支え合い

玄関前に設置している掲示板





▲ 玄関



▲ 居室



▲ ホーム周辺の清掃は日課（地域住民とのふれあい）



▲ ベル(カウベル)をドアに付け、見守りの工夫



▲ 排排便時の清拭用「温タオル」をトイレに常備（健康管理、羞恥心への配慮の工夫）

## 2. 第三者評価結果票

外部評価	自己評価	評価項目	評価機関が確認した「取り組みの事実」 (実施している内容・実施していない内容)	今後、取り組みを期待する項目を ○印で示す	事業所に対し「取り組みを期待する内容」 (すでに着手していることを含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	入居者と職員が新しい家族になって、『ともに暮らしましょう』という利用者と職員の思いで、『自分らしく最後まで…』『新しい家族』の理念をつくりあげている。そこには、利用者の一人一人が、地域住民、職員と一緒に地域の中で暮らし続けていくという思いが込められている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	玄関に理念を掲示し、管理者と職員は、会議や面談時に理念の確認を行ない共有している。地域の方と『ご近所つき合い』ができる関係づくりを目指し、利用者とともに行動しながら、理念の実践に向けて日々取り組んでいる。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域清掃に職員が参加をしたり、地域のふれあいサロンや盆踊りに利用者と職員が参加している。グループホーム主催の餅つき大会は、地域の方に参加してもらい交流することに努めている。子育て支援サークル「あじさいの家」に利用者と職員が買い物帰りに立ち寄って、異世代交流をしている。	○	今後も地域交流を積極的に行なっていただき、利用者の外出の機会の提供、OQLの向上に繋げていってほしい。
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び第三者評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	評価項目の内容をホーム委員会活動の目標に掲げ、各委員会(職員で構成)で役割分担を決めて取り組み、業務改善に活用したいと考えている。	○	自己評価及び第三者評価を職員のモチベーションアップに繋げることができるように、職員の得意分野を見極め項目別に担当を決めるなどして、日々の業務の振り返りや気づきに活用してもらいたい。

外部評価	自己評価	評価項目	評価機関が確認した「取り組みの事実」 (実施している内容・実施していない内容)	今後、取り組みを期待する項目を ○印で示す	事業所に対し「取り組みを期待する内容」 (すでに着手していることを含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議では、家族代表・自治会副会長・鍼灸師・介護相談員・地域包括支援センター職員が参加し、意見交換を行い、自己評価及び第三者評価について報告するとともに、アドバイスも頂きこれをサービスの質の向上に繋げている。	○	運営推進会議の定期開催が望まれる。会議に出席できなかった家族には、会議議事録を郵送してほしい。
6	9	○市町との連携 事業所は、市町担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市の介護相談員の訪問が月1回あり、利用者からの意見・要望の聴き取りや職員にアドバイスをして頂くことで、市とともにサービスの質の向上に取り組んでいる。また、市から入居の相談や地域包括支援センター職員の見学があり、対応している。	○	認知症の啓発活動や成年後見制度の紹介などを地域包括支援センターと連携して推進してゆかれることを期待する。
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	利用者の介護計画、健康状態、アクティビティ参加の様子、生活状況、職員の異動等の連絡事項、次月の行事予定を記載した『ふれあい通信』を毎月、家族に送付している。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族会や運営推進会議において、家族からの意見や要望を表出しやすい雰囲気づくりをしている。面会時や電話連絡時に意見や要望を気軽に言えるような、関係づくりを心掛けている。	○	家族等の気づきを運営に反映するために<気づきカード>を作成して、各ユニットごとに<気づきボックス>を設置するなど、家族等の思いを、より表出できるようにしてほしい。
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	正社員登用の割合を増やし、手当についての改善も行ない、異動や離職を最小限に抑える努力をしている。職員交代時のリスクを回避するために、利用者や家族と新職員との関係づくりの方法を検討している。	○	職員が代わる場合の利用者や家族の不安を取り除くために、早い時期に新職員と利用者や家族が信頼関係を築けるよう、その方法を検討してほしい。例えば、自己紹介カードを作成して、利用者や家族とのコミュニケーションの機会に活用してはどうか。

外部評価	自己評価	評価項目	評価機関が確認した「取り組みの事実」 (実施している内容・実施していない内容)	今後、取り組みを期待する項目を ○印で示す	事業所に対し「取り組みを期待する内容」 (すでに着手していることを含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
10	19	○職員を育てる取り組み  運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	運営者は、職員を育成するために、外部研修を受ける機会を確保し、内部でも研修(外部に委託)開催している。さらに、ホーム委員会活動(10委員会)として月1回学習会を実施している。管理者は、認知症キャラバンメイト研修を受講する予定である。	○	地域に向けて、認知症サポーター研修等の啓発活動を期待する。
11	20	○同業者との交流を通じた向上  運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	実践者研修の実習受け入れや、交流会を実施している。合同研修会の開催も予定しており、今後の交流を通じて、サービスの質の向上を目指している。	○	合同研修会や交流会の継続開催を期待する。
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
12	26	○馴染みながらのサービス利用  本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居前に、利用者や家族と相談したうえで、ホームの見学や体験入居を行ない、また、安心して入居して頂けるよう他の利用者と会話をしてもらったりして、ホームの雰囲気を感じてもらっている。		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
13	27	○利用者と共に過ごし支えあう関係  職員は、利用者を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、利用者から学んだり、支えあう関係を築いている	『新しい家族』の理念に基づき、利用者と職員が家事なども一緒にこなしている。職員は、利用者に学び、人として育てられていることに感謝の気持ちを持ち、接している。利用者同士の関係も把握して、支え合う関係を大切にしている。		


外部評価	自己評価	評価項目	評価機関が確認した「取り組みの事実」 (実施している内容・実施していない内容)	今後、取り組みを期待する項目を ○印で示す	事業所に対し「取り組みを期待する内容」 (すでに着手していることを含む)
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1. 一人ひとりの把握</b>					
14	33	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	生活歴のアセスメントを丁寧におこない、入居以前の暮らしを遮断しないように馴染みの環境づくりを工夫している(学生時代の友人との交流・行き付けの美容院への付添いなど)。利用者の意向を把握するのが困難な利用者については、『自分らしく最後まで…』という理念のもと、家族と相談しながら、本人の意向を推量している。		
<b>2. より良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画  利用者がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	利用者の24時間アセスメントを取り、8項目のケアチェック表でアセスメントを行ない、利用者・ご家族の意見を取り入れ、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している。足が楽になるようにとフットマッサージも実施している(職員の発案、思いやり)。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し  介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、利用者、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	6カ月の期間で介護計画を作成し、3カ月で見直している。評価は、毎月行ない、新しい生活課題や利用者の心身状況に変化があれば、随時見直しをしている。		
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援  利用者や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	24時間医療連携体制をとり、協力医療機関の支援を受けることができる。		

外部評価	自己評価	評価項目	評価機関が確認した「取り組みの事実」 (実施している内容・実施していない内容)	今後、取り組みを期待する項目を ○印で示す	事業所に対し「取り組みを期待する内容」 (すでに着手していることを含む)
<b>4. より良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>利用者や家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>隔週のかかりつけ医の往診や、定期的な歯科医の往診、鍼灸師の往診を、ご家族に納得して頂いたうえで、受診している。その他の受診も、ご家族の意向を聞いた上で実施している。往診の医師や看護師は、認知症に詳しく、馴染みの関係にもなっているので、気軽に相談することができる。</p>		
19	47	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から利用者や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>グループホームとして、『重度化した場合の対応に係る指針』を定め、家族会で説明している。介護計画更新の際には、終末期に向けての意思を確認して、家族等と『看取り介護・医療に関する同意書』を取り交わし、その方針を共有している。終末期についてご家族より質問があれば、その都度説明している。</p>		
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
<b>(1) 一人ひとりの尊重</b>					
20	50	<p>○プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>利用者の意思及び個人の尊厳の尊重をケアの基本姿勢としており、誇りやプライバシーを損ねるような言葉使いをしないよう気を付けている。特に利用者のライフスタイルを否定してしまうような言葉かけをしないよう、心掛けている。個人情報の守秘義務についても注意をしている。</p>		
21	52	<p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>「利用者のペース」を大切にした支援ができるように、利用者を交えた会議、利用者だけの会議のほか、日々の暮らしの中で希望を表出できる場面を作れるよう配慮している。</p>		



外部評価	自己評価	評価項目	評価機関が確認した「取り組みの事実」 (実施している内容・実施していない内容)	今後、取り組みを期待する項目を ○印で示す	事業所に対し「取り組みを期待する内容」 (すでに着手していることを含む)
<b>(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</b>					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	調理、盛り付け、味付け、配膳、食器拭き、食器洗い、箸ならべ、台拭き、等の食事の準備や片付けを日々利用者と一緒にしている。一人ひとりの好みや力を活かしながら、食事を楽しむ事のできる支援をしている。また、季節感のあるおやつ作りやたこ焼きパーティなど楽しめるように支援している。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援  曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	毎日入浴できる準備をしており、個々の希望やタイミング、利用者の状態に合わせた入浴介助を行ない、入浴を「楽しめる」よう支援している。利用者が自発的に入浴を希望できるような雰囲気づくりにも心掛けている。		
<b>(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援</b>					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援  張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者一人ひとりの生活歴や力を活かして、食事づくりや後片付け、洗濯ものたたみ、戸外での花づくりや清掃など日常生活の中での役割や外出による気分転換ができるように支援している。また、地域の季節行事(餅つき大会・夏祭り・盆踊り)に参加して、楽しんでもらえるように支援している。		
25	61	○日常的な外出支援  事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	グループホーム前が神社の参道になっており、森林浴をしながら散歩を楽しんでもらっている。毎週水曜日には、子育てサークル『あじさいの家』を訪問して、こどもたちと交流している。利用者の希望に合わせて、美容室や買い物などの外出支援も行なっている。		
<b>(4) 安心と安全を支える支援</b>					
26	66	○鍵をかけないケアの実践  運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	鍵をかけることの弊害について全ての職員が理解している。利用者の安全面に気を配り、職員が利用者の動向に常に注意を払うよう意識付けがなされ、実践されている。ユニットの出入り口は、開閉するとカウベルがなる工夫をしている。利用者にとストレスを感じさせないように外出の希望があれば支援している。		

外部評価	自己評価	評価項目	評価機関が確認した「取り組みの事実」 (実施している内容・実施していない内容)	今後、取り組みを期待する項目を ○印で示す	事業所に対し「取り組みを期待する内容」 (すでに着手していることを含む)
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日頃より地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	『緊急対策マニュアル』や『リスクマネジメントマニュアル』を整備し、年2回消防訓練を行っている。訓練の実施にあたっては、近隣住民に迷惑がかからないように事前に連絡している。職員は、防災設備についても周知している。		
<b>(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援</b>					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	毎日配達される新鮮な食材(シルバーメニュー)を基本にして、栄養バランスを考えた食事メニューにしている。食事や水分摂取量が安定するように一人ひとりのその日の状態や習慣に合わせて、刻み食やかゆに変更したり、利用者の状態や力に合わせて食事介助や見守りを行なっている。		
<b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b>					
<b>(1) 居心地のよい環境づくり</b>					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	玄関アプローチでは、プランターに季節の花を植え、廊下に観葉植物を飾ったり、玄関やエレベーター前にはベンチを設置するなど、居心地よく過ごせる工夫をしている。リビングには和室があり、「住まい」として落ち着ける雰囲気づくりを心掛けている。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、利用者や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、居心地よく過ごせるような工夫をしている	利用者の好みや生活習慣を大切に、利用者や家族と相談しながら、使い慣れたベッドや家具などを、持ち込んでもらうなど、各々の居室で居心地よく過ごしてもらえるよう家族にも協力してもらっている。利用者の作品を飾ったり、利用者自身でも、工夫されていた。		

※  は、重点項目。